(h3020)

第33回　2018年　草加市クラブ対抗戦

無断で変更することが有りますので、試合直前で再確認願います。

<< 日程・役員及び運営団体 >>　　2018/2/8　2/15改訂

場所	そうか公園			吉町
2/18(日)	【男子G1】	【男子G2】	【混合G2】	【男子V】
予備日	1R 1- 4 10:30	1R 2-10 9:00	1R 2,3 9:00	1R 2 -7 10:30
2/25(日)	1R 5- 8 12:00	2R 1-5 10:30	2R 1-5 12:00	1R 9 -12 11:30
予備日の場合	【女子G1】	2R 6-11 12:00		2R 1,8,13 13:00
会場、時刻	1R 1- 6 7:40			【女子G2】
役員等同じ	1R 7,8 9:00	【女子V】		1R 全員 8:40
	【混合G1】	1R 2,3 7:40		【混合V】
	1R 2-5 7:40	2R 6-9 7:40		1,2 8:40
	2R 1,6 10:30	2R 1,4,5 9:00		3 9:30

運営	役員 (A)	加藤	酒井
	責任団体(A)	TD	メガ(8:20)
	運営 (A)	4) ファイ、SET、スパイ、ヴァレ	3) IBK, GF、FRS
	(B)	4) アイ、ライン、アトム、タンポ	3) KGB、スカイ、ハッピ
	(C)	3) DOC、球、LFT、FRM	2) AL、シープ
	集合時刻	A) 7:20, B)11:30 C) 15:30	A) 8:20, B)11:50 C) 15:30

運営役員集合時刻

・メンバーが参加していない団体が運営当番に当たることもありますのでご協力お願いします。
・運営には2名原則として試合参加者(時間帯、場所が異なる方は可)ではない方を派遣して下さい。
　万一、参加者が運営を行う場合でも試合中(控えを含)には、別の人が運営を出来るようにすること。
・どうしても都合がつかない場合は、各団体の責任で他の団体と交渉して頂き、変更結果を
　協会役員まで連絡下さい。
・責任団体については、1日その会場を担当して頂きます。同一団体内でのメンバー変更は
　認めますが、チーム内で充分引継ぎを行って下さい。(運営団体も同様)
・運営に表記した時刻は、作業開始時刻です。この時刻から作業が開始できるように充分
　時間に余裕を持って、本部へ集合して下さい。

試合規則及び注意事項

1. セルフジャッジ。ﾛｰﾋﾞﾝｸﾞｱﾝﾊﾟｲｱがつきます。
2. 試合方法は、セミアド、1セット(6－6タイブレーク)
3. 試合前の練習は片側2本、計4本のサービスのみ。
4. オーダーオブプレーにより行いますので、本部の掲示を見逃さない様に注意願います。
5. 雨天等の場合でも、必ず本人が指定された会場にて所定の時刻に受付をし、
　本部の指示に従うこと。電話は受け付けません。(重大な状況でHP掲載時を除く)
6. 受付は大会エントリー確認票(クラブ対抗)で行います。HPから出力しご用意下さい。
　チェック簡素化の為、申込時と選手変更をした場合はその旨明示して下さい。
　本年度より、来場方法の集計を取るので、必ず来場方法を記入願います。

7. 試合の勝敗及びゲームの実施について
（1）1チーム　ダブルス3ペアの団体戦。2ペア以上が勝ったチームの勝ち
（2）初戦を除いて2－0になった時点で修了を原則とします。
（3）1ペアが欠場の場合、最終ゲームを負けとします。

8. メンバーについては、申込時との変更は認めますが、エントリー後の変更は出来ません。
・選手エントリーは各種目8名迄。（他種目との重複は出来ません）
・エントリーした8名内で対戦相手によって組み合わせの変更は自由です。
・団体が異なる選手はエントリーできません。
・順延の場合、2名までの変更が可能です。（当然、他種目に出場した選手（登録を含む）は出場できません）
9. 試合中コート内へは試合を行う選手以外エントリー1名のみ入場可
10. 会場へはなるべく自転車、公共交通機関等で車の利用は避けて下さい。
駐車場が満車等利用できない場合がありますのでご注意下さい。
今回、1団体1種目について車は2台までとします。団体内での調整お願いします。
11. ゴミは全て（空き缶も）持ち帰ること。会場でのゴミ箱は使用不可。
12. 表彰は実際に試合に参加した者とし、登録しても試合に参加しない場合は表彰対象外です。

【セルフジャッジの試合における選手の主な注意点】
1. 対戦相手、試合方法（1セット、タイブレ、ノーアド等）互いに確認する。
2. サーバーはサーブを行う前に、相手に聞こえるようスコアをアナウンスする。
3. ネットより自分の側のコートについての判定とコールを速やかに行う。
確かな判定ができない場合は、ボールはグッドと見做さなければならない。
4. インプレー中に妨害が起こった場合は、「レット」とコールしプレーをやり直す。
5. 次の場合は、ロービングアンパイアに申し出ることができる。
①相手選手の言動、コール、フットフォールト等に疑問、不服があるとき。
②プレーヤー同士では解決できないもんだいが生じたとき。
③コーチング（団体戦でコート内に入っている監督は除く）
6. 試合終了後、勝者は速やかに本部へ結果報告書、使用球を届出る。（敗者はサインをすること）

以上